

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[]は無症状病原体保有者を再掲

結核が7件[1件](松江圏域2件、出雲圏域1件、大田圏域1件、浜田圏域2件[1件]、益田圏域1件)、腸管出血性大腸菌感染症(O157)が1件(出雲圏域)、日本紅斑熱が2件(出雲圏域)、レジオネラ症が1件(松江圏域)、重症熱性血小板減少症候群(SFTS)が1件(出雲圏域)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が1件(出雲圏域)報告されています。

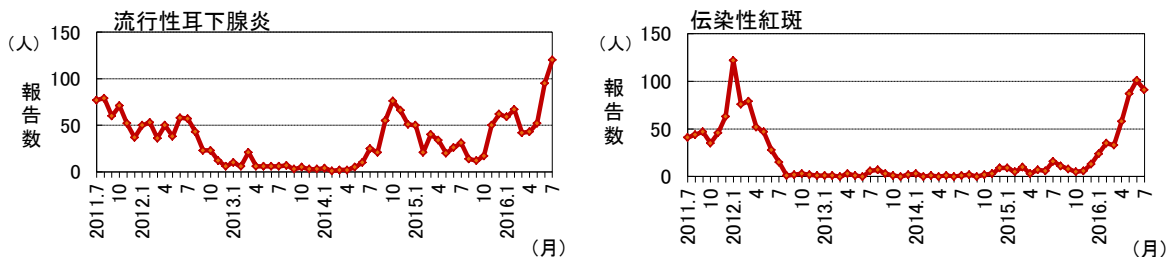
島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8181

* 週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算) :5月 1,438件 6月 1,749件 7月 1,208件)

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当たり定点当たり報告数

- インフルエンザ : (0.1)。県内全域の流行は終息していますが、松江圏域及び出雲圏域で散発的な患者発生報告があります。A型が医療機関で検出(迅速診断)されており注意が必要です。
- 感染性胃腸炎 : (20.6)。県内全域の患者報告数は減少していますが、大田圏域(34)、松江圏域(33)及び出雲圏域(18)等、各圏域で患者発生報告が続いています。引き続き、手洗いの励行と食品の取扱いに注意しましょう。
- A群溶連菌咽頭炎 : (7.8)。県内全域の患者報告数は減少していますが、松江圏域(17)、出雲圏域(9)及び雲南圏域(6)ほか、隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。合併症等が問題となる疾患ですので注意が必要です。
- 流行性耳下腺炎 : (5.2)。県内全域の患者報告数は増加しており、6月以降、過去5年間の同期に比べ多い状況が続いています。特に、益田圏域(10)では第29週[3.3]に警報レベル[3.0]を超える流行となっているほか、松江圏域(8)、出雲圏域(5)、浜田圏域(2)及び雲南圏域(2)で患者発生報告があり注意が必要です。
- ヘルパンギーナ : (4.8)。県内全域の患者報告数は6月をピークに減少していますが、隠岐圏域(9)では第27週[7.0]に警報レベル[6.0]を超える流行となっているほか、大田圏域(13)及び出雲圏域(8)等各圏域で患者発生報告があります。
- 伝染性紅斑 : (4.0)。県内全域の患者報告数は6月をピークに減少傾向ですが、過去5年間の同期に比べ多い状況が続いており、特に、出雲圏域(9)では5月中旬(第19週)以降、週の定点当たり患者報告数が警報レベル[2.0]を超える流行が続いています。また、松江圏域(5)も第27週[2.3]に警報レベル[2.0]を超える流行となっているほか、益田圏域(2)及び大田圏域(2)で患者報告があります。妊娠中(特に、妊娠初期)の感染により胎児に危険が及ぶこともあるため注意が必要です。
- 咽頭結膜熱 : (3.9)。「プール熱」とも言われ夏季を中心に流行します。県内全域の患者報告数は減少していますが、出雲圏域(8)及び松江圏域(5)で流行しているほか、雲南圏域(2)、浜田圏域(2)及び益田圏域(1)で患者発生報告があり引き続き注意しましょう。

過去5年間の発生推移(2011年7月～2016年7月:月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が6件(松江圏域2件、浜田圏域4件)の患者発生報告があります。手洗い等感染予防を心掛けましょう。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が6件、性器ヘルペスウイルス感染症が5件、尖圭コンジローマが1件、淋菌感染症が3件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

- 無菌性髄膜炎 : 7件(4週換算)。6月に比べ増加しており、出雲圏域でのみ小児4件及び成人3件の患者発生報告があります。
- マイコプラズマ肺炎 : 20件(4週換算)。6月に比べ増加しており、雲南圏域では14件と患者報告数の多い状態が続いています。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 24件。2015年の月平均患者発生報告数25.7件とほぼ同等の患者発生報告があり、70歳以上が20件(83%)を占めています。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 : 2件。西部で2件の患者発生報告(70歳以上)があります。

2. 病原体検出情報(2016年6月～2016年7月までの検出結果)

咽頭結膜熱は、アデノウイルス1型、2型及び3型が検出されています。ヘルパンギーナは、コクサッキーウイルスA4型が検出されています。例年、夏場に検出されるパラインフルエンザ3型は、6月になり検出数が急増し、咽頭結膜熱や肺・気管支炎から多数検出されています。コクサッキーウイルスB5型は、7月になり咽頭炎や胃腸炎からの検出が急増しています。

2016年6月から2016年7月までの診断名別病原体検出数:島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体名・型	アデノ			キコク	キコク	パレコ	ルバ	ラ	ニヒ	サ	ア	パ	S	F	T	S	V	合計
	1	2	3	A	B	コ	バ	イ	ユ	ポ	ス	ル	F	T	S	V		
診断名																		
咽頭結膜熱	3	2	3	1	3			12	9	1								34
感染性胃腸炎			2		4			1			2	2						11
ヘルパンギーナ				11	1													12
風しん(疑いを含む)													1					1
咽頭炎					6			2	1									9
肺・気管支炎			1	2	2			11	4	5								25
熱性疾患				1	3	1			2	1								8
無菌性髄膜炎					1													1
SFTS																5		5

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2016年 7月

平成28年7月4日～平成28年7月31日

区分	県			圏 域 別																	報告数推移 [※]							
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	4月	5月	6月	7月	
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	3	3	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	630	100	5	3	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	18	2	3	1	
咽頭結膜熱	90	55	35	38	4	40	-	5	3	-	-	10	23	14	11	13	10	1	5	-	-	3	-	86	190	164	90	
A群溶連菌咽頭炎	180	94	86	116	12	45	3	1	3	-	1	1	5	9	11	43	23	14	20	16	6	23	8	167	187	219	180	
感染性胃腸炎	473	259	214	229	29	91	68	17	36	3	6	55	125	64	46	35	37	28	14	10	10	25	18	919	590	487	473	
水痘	18	10	8	5	6	5	1	-	1	-	1	3	1	4	4	-	1	2	-	1	1	-	-	17	41	16	18	
手足口病	18	8	10	5	-	6	2	4	1	-	-	3	10	2	1	1	-	1	-	-	-	-	-	11	30	30	18	
伝染性紅斑	91	51	40	36	-	45	3	-	7	-	-	1	4	2	10	19	17	11	9	6	3	6	3	58	87	101	91	
突発性発疹	69	38	31	22	9	19	1	7	11	-	1	28	38	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	71	79	59	69	
百日咳	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	
ヘルパンギーナ	111	55	56	25	8	39	26	3	1	9	1	13	30	19	23	11	8	2	1	2	-	1	-	13	34	199	111	
流行性耳下腺炎	120	65	55	56	3	25	-	6	30	-	-	1	7	18	15	20	26	14	11	1	1	6	-	43	52	96	120	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	6	2	4	2	-	-	-	4	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	4	3	14	10	6	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	7	2	5	-	-	7	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	1	1	1	-	-	-	2	4	-	7	
マイコプラズマ肺炎	20	9	11	2	14	1	2	1	-	-	-	2	6	4	-	1	-	3	1	-	-	-	3	9	13	7	20	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	105	14	2	-	

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

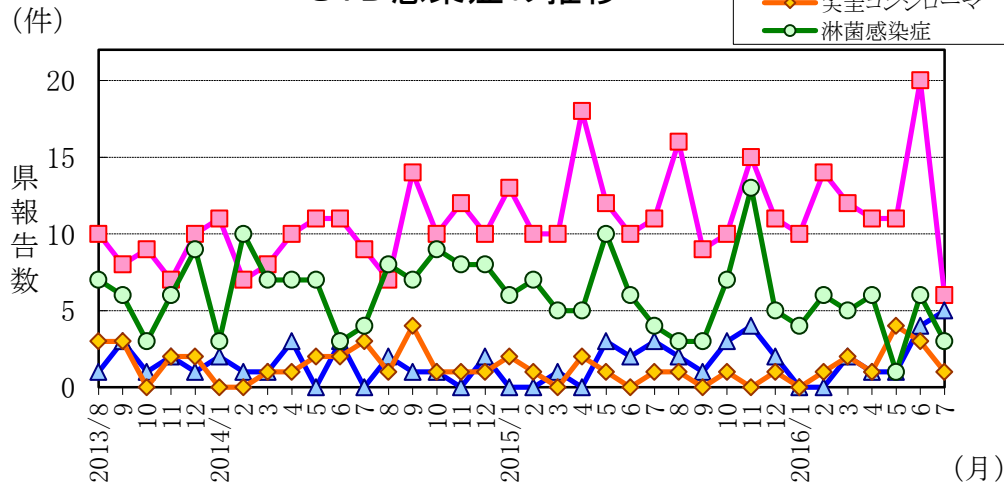
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2016年 7月

平成28年7月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)							(今月)							
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	6	3	3	4	-	2	-	-	1	2	3	-	-	-	-	11	16	9	10	15	11	10	14	12	11	11	20	6
性器ヘルペスウイルス感染症	5	3	2	4	-	1	-	-	-	3	1	1	-	-	-	3	2	1	3	4	2	-	-	2	1	1	4	5
尖圭コンジローマ	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	1	-	1	-	1	2	1	4	3	1
淋菌感染症	3	3	-	1	-	2	-	-	-	-	2	1	-	-	-	4	3	3	7	13	5	4	6	5	6	1	6	3
基幹病院定点	8			1	3	3	1								8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	24	14	10	2	6	16	-	2	-	-	1	-	-	1	20	15	21	26	27	31	26	32	34	34	24	24	23	24
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	2
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

